

市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	健康診査用機材搬送事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(3)-ウ	
担当部課名	福祉民生課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	健康リスクセーフティネットの充実 Ⅲ-9		
事業内容	特定健診等の集団検診に使用する健診機材(胸部レントゲン車)の海上輸送運賃等の負担軽減を図る。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額(b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計(b+d)		1,267				
			822				
			▲ 445				
			—				
			822				
		B. 執行済額	822				
		うち交付金充当額	657				
		次年度繰越額	0				
		執行率(%) (B/A)	100.0%				
	予算の状況の説明	・事業予算は、6月定例議会にて補正(予算計上額1,267千円)を行った。後に北大東村から事業相乗りの希望があり、予算を折半することになった為、予算を減額補正した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)	達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	・海上輸送運賃の補助	目標	(補助の実施)	()	()	()	
		実績	(補助の実施)				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	・地元で集団健診実施用のレントゲン設備が無く、今回初めて沖縄本島からレントゲン車を搬入することができた。受診者からも好評で、今後も継続しながら健診事業の充実を図りたい。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	・集団検診受診者	目標	(325人)	(300人(30%))	()	()	()
		実績			345人(39.2%)		
	【参考指標】 レントゲン撮影者数 196人	目標	(-)	(300人)	()	()	()
		実績			196人		
	進捗状況説明	・レントゲン撮影は集団検診(特定健診・長寿健診40歳未満健診)と同時に実施する計画でしたが、健診委託機関の日程によると4月は学校等の健診と重なり、また、南大東島へ船での輸送は天候に左右され、日数を要するため調整が困難となり別日程でレントゲン撮影となった。そのため、レントゲン撮影者は集団検診受診者より減少した。					

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>※集団検診(特定健診・長寿健診40歳未満健診)と同時に実施計画でしたが、健診委託機関の日程によると4月は学校等の健診と重なり、また、南大東島へ船での輸送は天候に左右され、日数を要するため調整が困難となり別日程でレントゲン撮影となった。そのため、レントゲン撮影者は集団検診受診者より減少した。昨年度は、胸部レントゲン撮影資機材の輸送で移送費は少額だったが、今回から胸部レントゲン車を海上輸送となり、多額な輸送費積算でありましたが、北大東村と同時期に行ったため輸送費の軽減に繋がった。</p>	<p>※今年度も北大東村と同時期に実施し、輸送費用を按分することにより、海上輸送費の軽減を図る。また、集団検診を10月に行い、同時に胸部レントゲン撮影を行うことにより、住民の検診率の向上と健康維持増進に寄与する。</p>

今後の取り組み方針
<p>※集団検診と胸部レントゲン撮影を同時に行うことで、受診率の向上が見込まれ、結核や肺がん等の肺の病気の早期発見に繋がる。</p>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
822	822	657	165	0

南大東村
822千円

→

役務費
822千円

→

沖縄県総合保健協会
822千円

{ レントゲン車海上輸送にかかる運搬費 }

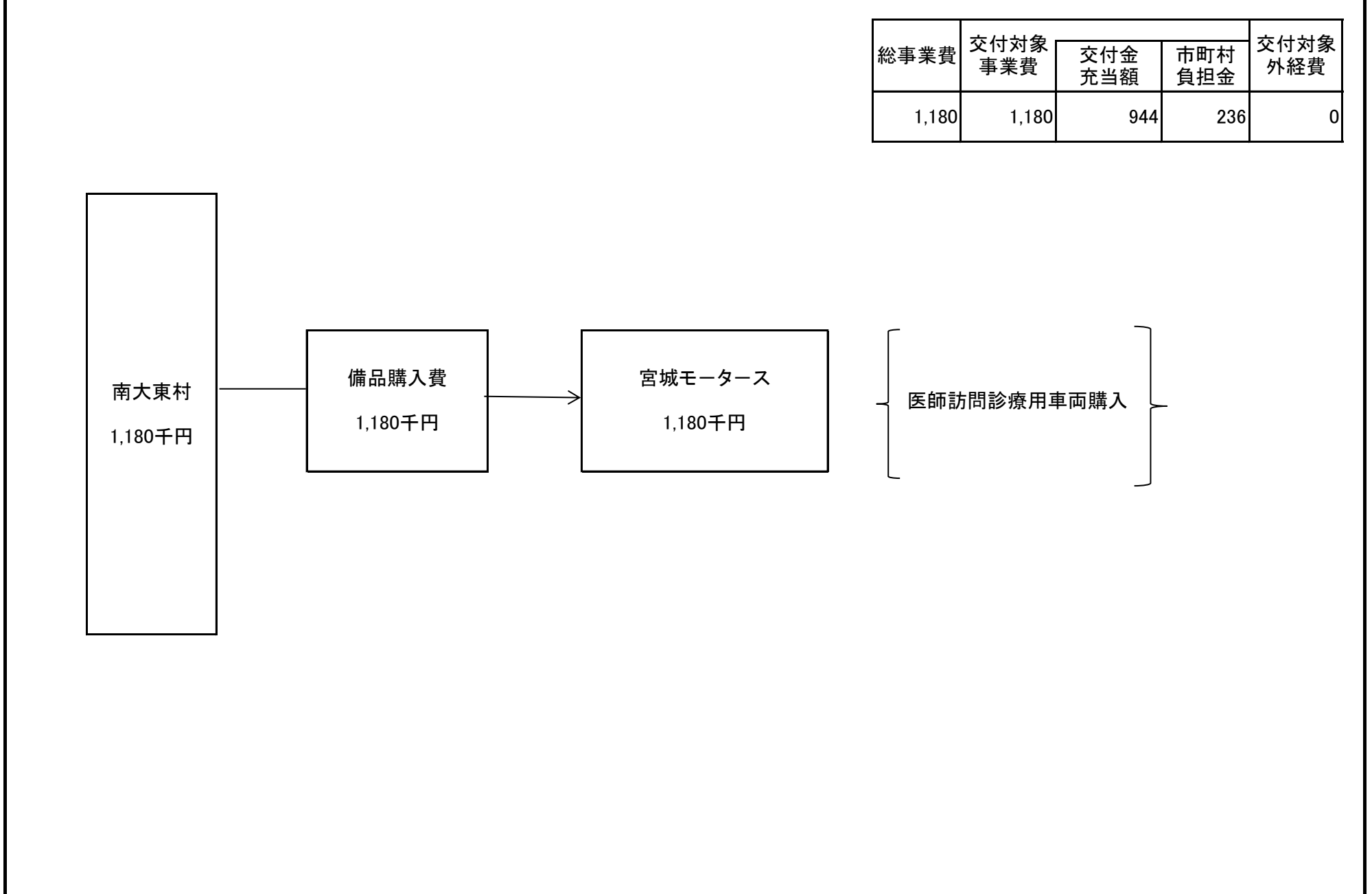
資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の流れ、費目・評価	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先は村の第3セクター機関で村外との唯一の物資輸送機関である。 ○予算規模内容及び費用・目的は事業に見合った内容であり、事業目的に必要な不可欠な経費である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村							
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-②	医師訪問診療事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(3)-ウ		
担当部課名	福祉民生課	事業実施 (予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	健康福祉セーフティネットの充実 Ⅲ-9			
事業内容	終末医療等で在宅療養されている家庭への訪問や移動困難な患者宅への訪問医療の安定的な実施を図り、医師が島内を移動するための車両を整備する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額 (b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計 (b+d)		1,800					
			1,180					
			▲ 620					
			－					
			1,180					
	B. 執行済額		1,180					
	うち交付金充当額		944					
	次年度繰越額		0					
	執行率 (%) (B/A)		100.0%					
予算の状況の説明		・当初計画においては、患者の移動等も想定し、ワゴンタイプを計画(予算額1,800千円)、予算計上を行ったが、個人住宅等訪問専用となることから、機動性を重視して、車種の変更(ワゴン→軽自動車)をおこなった為、620千円補正減となった。						
活動目標 (指標) 及び達成状況			達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	・医師訪問車両 1台	目標	(車 1台)	()	()	()		
		実績	(車 1台)					
		目標	()	()	()	()		
実績								
達成状況説明	・訪問治療車両として診療所に1台の車両購入費し整備した。							
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)	
	・医師訪問車両 1台	目標	(-)	(車 1台)	()	()	()	
		実績		車 1台				
	【参考指標】 実施期間 H25年1月～5月まで・訪問診療の実施(37回)		目標	(-)	(-)	()	()	()
			実績		37回			
進捗状況説明	・計画どおり車両購入を行い、在宅療養者の訪問診療がスムーズに行えるようになった。							

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>・住民ニーズとして、(特に高齢者)住み慣れた島での生活を希望するケースが多い。入院治療を終えた方々の受入施設が無い島においては、在宅療養を余儀なくされる。このような状況下では、家族による介護などへの理解と診療所の連携が重要である。</p>	<p>・時間外診療におけるワンクッションコール制度について、終末在宅医療に限り見直し(検討)が必要。(家族から直接医師への連絡)</p>

今後の取り組み方針
<p>・終末在宅医療患者について関係機関における情報の共有(診療所・役場・保健センター)</p>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の流 点検 評価	○	支出先の選定方法は妥当か。	<p>○備品購入先事業者は村内より見積入札方式により選定しており、妥当であったと考えている。</p> <p>○費目・用途については事業目的達成の観点から必要不可欠な備品であり、計画・納品・支出等に関する書類により確認、適正であった。</p>
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-③	自立促進雇用対策事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-イ	
担当部課名	産業課	事業実施(予定)年度	平成24年度		沖縄振興基本方針該当箇所	離島の特色を生かした産業振興と新たな展開 III-9	
事業内容	ビニールハウスを設置し、地元食材の確保による地産地消の推進や、花等の育苗による村内美化緑化の推進を図る。また移動式朝市を設置し、村内活性化による自立促進の取組を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額 (b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計 (b+d) B. 執行済額	(a) 当初予算額	25,795				
		(b) 予算現額	25,976				
		(c) 増減額 (b-a)	181				
		(d) 前年度繰越額	－				
		A. 計 (b+d)	25,976				
	B. 執行済額		25,976				
	うち交付金充当額		20,780				
	次年度繰越額		0				
	執行率 (%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		当初計画に、ハウスの水資源確保は(井戸掘削工事、電源工事)計上してなかった為予算増となった。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	・ビニールハウス2棟 ・格納庫1棟 ・朝市コンテナの整備	目標	・ビニールハウス2棟 ・格納庫1棟 ・朝市コンテナ1庫	()	()	()	
		実績	・ビニールハウス2棟 ・格納庫1棟 ・朝市コンテナ1庫				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	計画どおりに、ビニールハウス2棟・格納庫1棟・朝市コンテナの整備をすることができた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	・ビニールハウス2棟 ・格納庫1棟 ・朝市コンテナの整備	目標	(-)	・ビニールハウス2棟 ・格納庫1棟 ・朝市コンテナ1庫	()	()	()
		実績		・ビニールハウス2棟 ・格納庫1棟 ・朝市コンテナ1庫			
	【参考指標】		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明	計画どおりに、ビニールハウス2棟・格納庫1棟・朝市コンテナの整備をすることができた。					

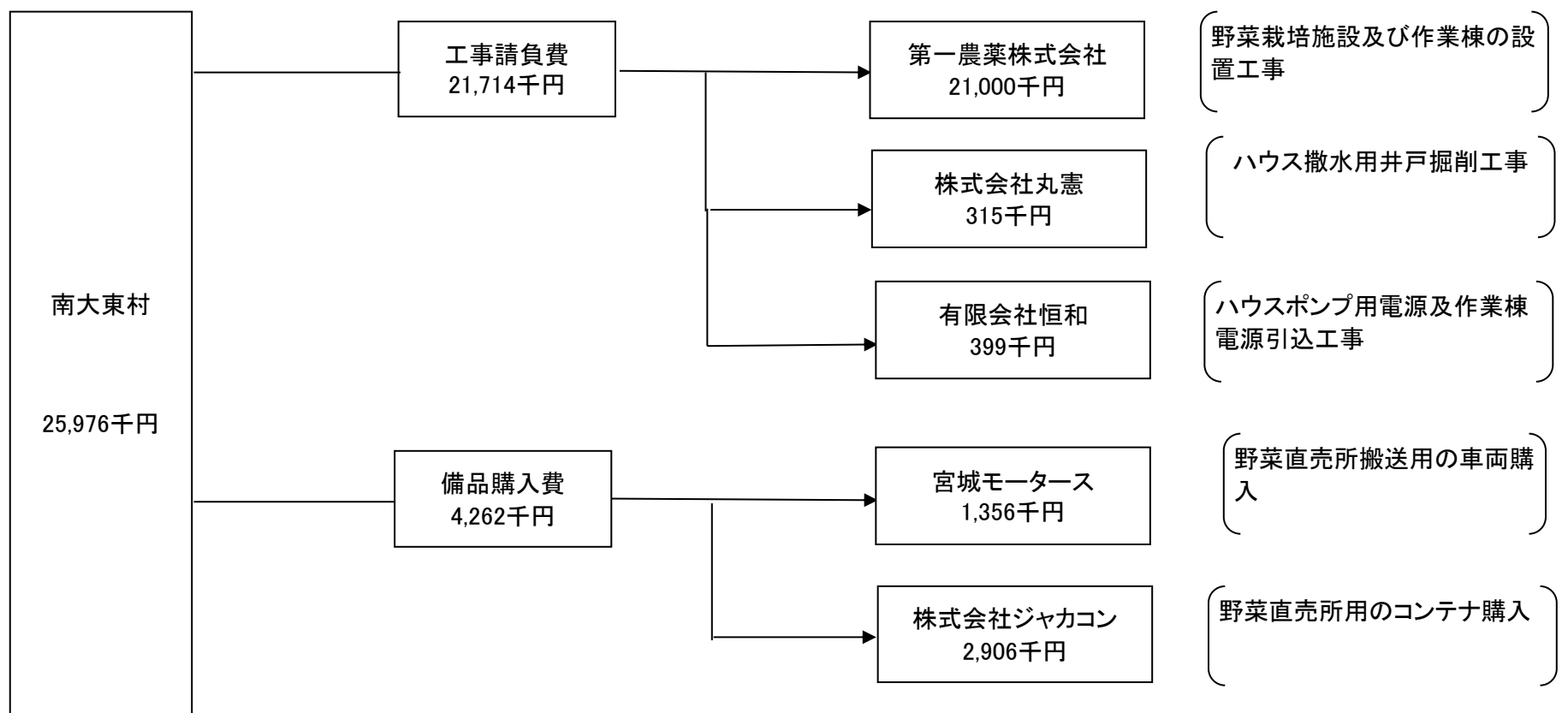
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	平成24年度は、建築工事や備品購入等を行い平成25年度の運用に向けて整備された。	平成25年度より実績に基づき検証する。

今後の取り組み方針

南大東村地産地消促進行動計画に基づき、ハウスを使用した雇用促進事業をスタートする。内容としては、運用規則の作成、就業希望者募集・生産計画の策定、実技指導の体制整備、野菜栽培の継続的実行に取り組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
25,976	25,976	20,780	5,196	



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事請負事業者、備品購入業者は、指名競争入札方式により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村
------	------

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	1-④	快適定住推進事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-イ
担当部課名	福祉民生課	事業実施(予定)年度	平成24年度	離島における定住条件の整備
			沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-9

事業内容
 島内は池沼が多く存在していることや、製糖工場から発生する副産物(バカス・ケーキ等)がハエ等の格好の産卵場所となり害虫の異常発生が起こっている。高性能煙霧器を導入し、害虫駆除による伝染病予防と快適な生活環境の造成を図る。

実施方法
 直接実施 委託 補助 負担 その他 ()

		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	(a) 当初予算額	1,668				
	(b) 予算現額	1,438				
	(c) 増減額(b-a)	▲ 230				
	(d) 前年度繰越額	—				
	A. 計(b+d)	1,438				
	B. 執行済額	1,437				
	うち交付金充当額	1,149				
	次年度繰越額	0				
	執行率(%) (B/A)	99.9%				
	予算の状況の説明	・見積競争により、230千円の補正減となった。				

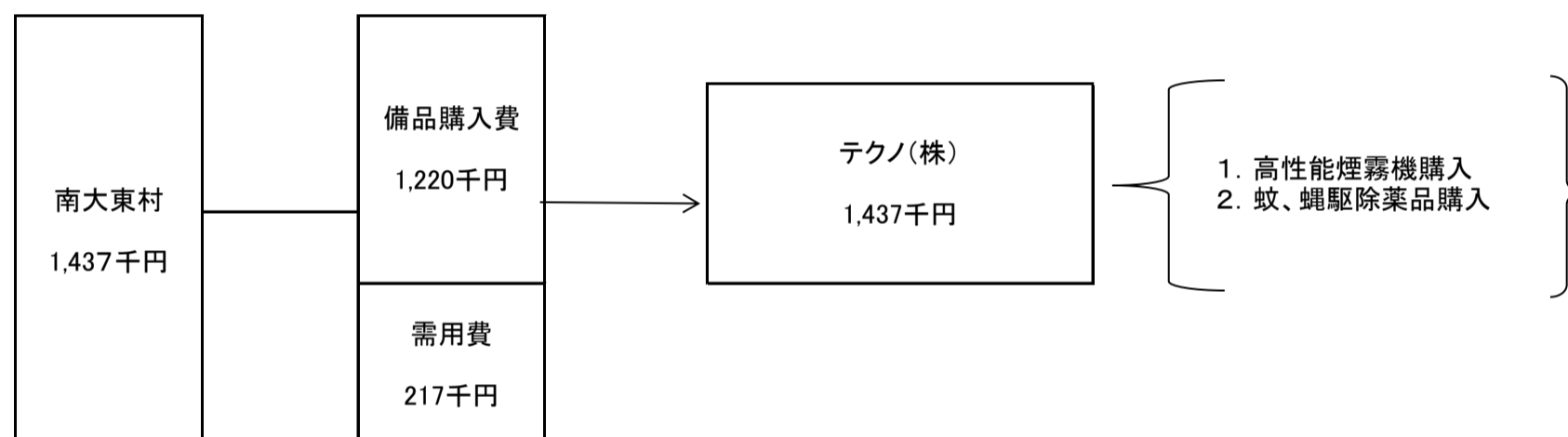
		達成状況			
		24年度	25年度	26年度	27年度
活動目標(指標)及び達成状況	煙霧機 5台 (内訳) ・スイングフォグSN50 3台 ・インセクトフォガーIF-982 2台	目標 (煙霧器 5台)	()	()	()
		実績 煙霧器 5台			
	(参考) ・薬剤 キンチョール液18L 15缶	目標 (15缶)	()	()	()
		実績 15缶			
達成状況説明	・観光名所において、異常発生している蚊駆除を実施し、快適な観光環境に繋げた。				

H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
成果目標(指標)及び進捗状況	(煙霧機) ・スイングフォグSN50 3台 ・インセクトフォガーIF-982 2台	目標 (-)	(煙霧器5台)	()	()	()
		実績	煙霧器5台			
	【参考指標】 薬剤 キンチョール液18L 15缶 実施期間 H25年1月~3月まで ・神社境内の蚊駆除 (3回)	目標 (-)	(-)	()	()	()
		実績	3回			
進捗状況説明	・駆除実施後、大量だった蚊の減少が見られた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・蚊の発生条件に適した池、雑木帯の為、定期的な実施が必要である。	・特殊な機械である為、取扱について十分な注意を必要とする。
今後の取り組み方針		
・予算を確保し、定期的に作業員による徹底した駆除作業を行う。		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
1,437	1,437	1,149	288	0



資金の 使途の 流れ、 費目、 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○備品購入先事業者は専門業者より見積入札方式により選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・使途については事業目的達成の観点から必要不可欠な備品であり、計画・納品・支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-⑤	地産・地消推進事業					
担当部課名	産業課	事業実施（予定）年度 平成24年度					
		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 第3章-3-(12)-イ 離島の特色を生かした産業振興と新たな展開					
		沖縄振興基本方針該当箇所 III-9					
事業内容	地産地消を推進するために地域の食糧自給率及び地域生産物、島外入荷物等を調査し、生産者の拡充を図る。また、低価格な食料の需給を図るため地産・地消推進計画及び行動計画を策定する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額 (b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計 (b+d)		6,779				
			6,994				
			215				
			－				
			6,994				
	B. 執行済額		6,995				
	うち交付金充当額		5,595				
	次年度繰越額		0				
	執行率（%）(B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		特産品加工器具の追加機能による予算増となった。					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	・特産品加工器具の購入	目標	(器具の購入5個)	()	()	()	
		実績	器具の購入5個				
	・地産地消推進計画・行動計画の策定	目標	(計画の策定)	()	()	()	
		実績	計画の策定				
達成状況説明	計画どおりに、特産品加工器具の購入、地産地消推進計画・行動計画を策定する事ができた。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	・特産品加工器具の購入	目標	(-)	(器具の購入5個)	()	()	()
		実績		器具の購入5個			
	・地産地消推進計画・行動計画の策定	目標	(-)	(計画の策定)	()	()	()
		実績		計画の策定			
	進捗状況説明	計画どおりに、特産品加工器具の購入、地産地消推進計画・行動計画を策定する事ができた。					

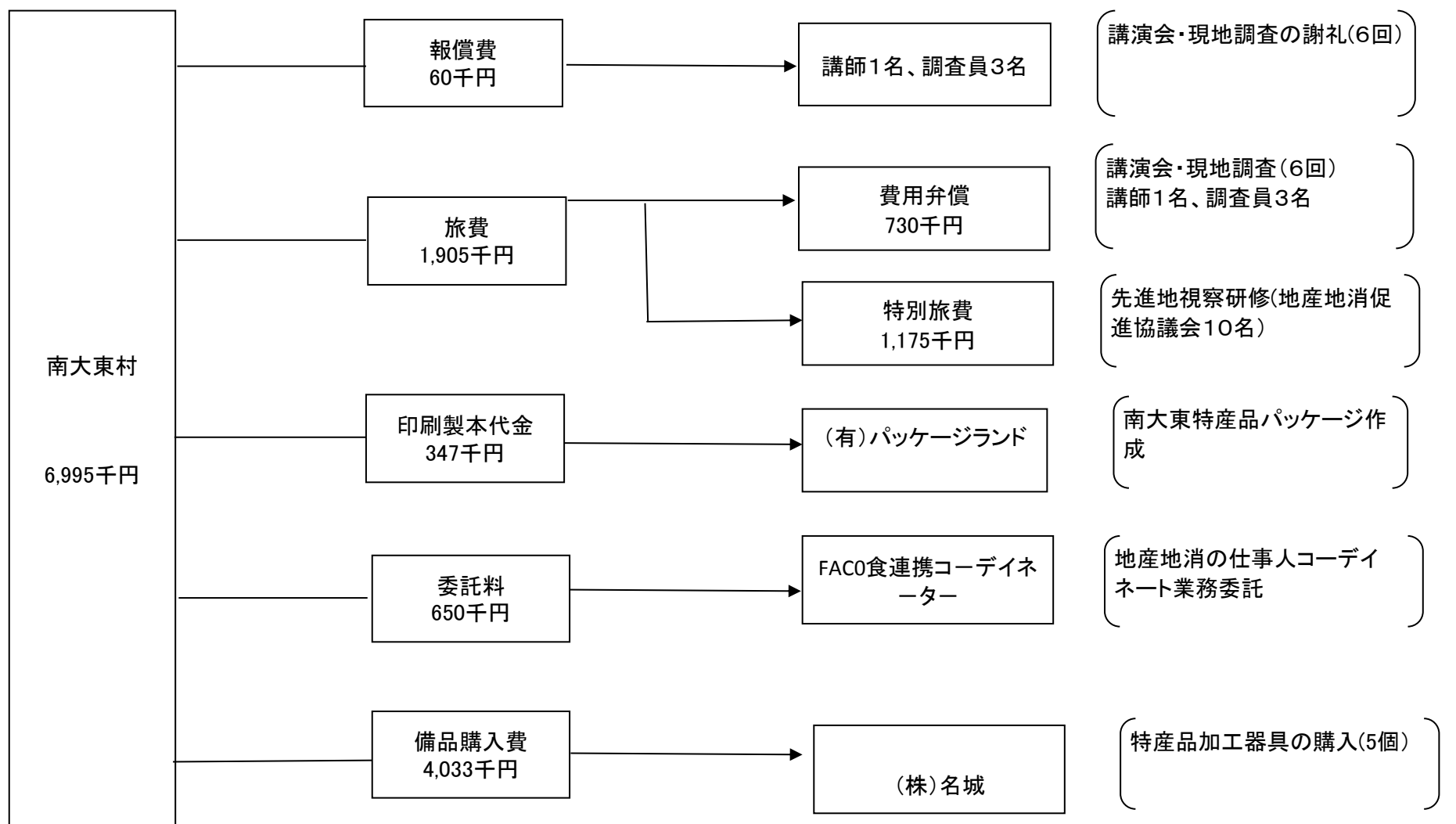
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	地産地消を推進するために地域の食糧自給率及び地域生産物、島外入荷物等を調査する事により、現状や推進の為の問題点と今後の課題等が分かるようになった。	平成25年度より実績に基づき検証する。

今後の取り組み方針

平成24年度のコーディネート業務委託した調査結果報告書の提案を参考に、地産地消促進協議会の促進組織体制づくりを強化し、地産地消促進の為の問題点と課題を整理する。野菜栽培特産品加工器具を活用し、大東島のかぼちゃようかんをアピールする。野菜栽培をするにあたり、野菜栽培に適した土づくりを同時に進める必要があるため肥料作りの講習会・実施研修等を検討する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
6,995	6,995	5,595	1,400	



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○備品購入業者は、指名競争入札方式により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-①	フェノロジーカレンダー作成事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-ア	
担当部課名	産業課	事業実施(予定)年度	平成24年度		沖縄振興基本方針該当箇所	健康・長寿おきなわの推進 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	観光客誘致等を図るため、島の歴史、景観、動植物、食文化等の魅力発信として、南大東島における食の宝フェノロジーカレンダーを作成する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額 (b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計 (b+d)		1,299				
			1,299				
			0				
			－				
			1,299				
		B. 執行済額	1,299				
		うち交付金充当額	1,039				
		次年度繰越額	0				
		執行率 (%) (B/A)	100.0%				
	予算の状況の説明	執行完了					
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	食の宝フェノロジーカレンダー作成：1,000冊	目標	(1,000冊)	()	()	()	
		実績	1000冊				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	島の歴史文化と同様チャンプルーな食文化（八丈の味、沖縄の味、大東の味）をカレンダー方式で、海・風・ヤマ・水分野に分け記載紹介しています。食彩豊かに写真、レシピ等を盛り込んだ食の宝フェノロジーカレンダー及び観光客誘致資料として作成しました。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
	食の宝フェノロジーカレンダー作成：1,000冊	目標	(-)	(1,000冊)	()	()	()
		実績		1,000冊			
	【参考指標】 島内全世帯配布 南大東村観光協会300冊配布 南大東村商工会300冊配布	目標	(-)	(-)	()	()	()
		実績		全世帯配布 観光協会300冊配布 商工会300冊配布			
	進捗状況説明	作成、納品完了					

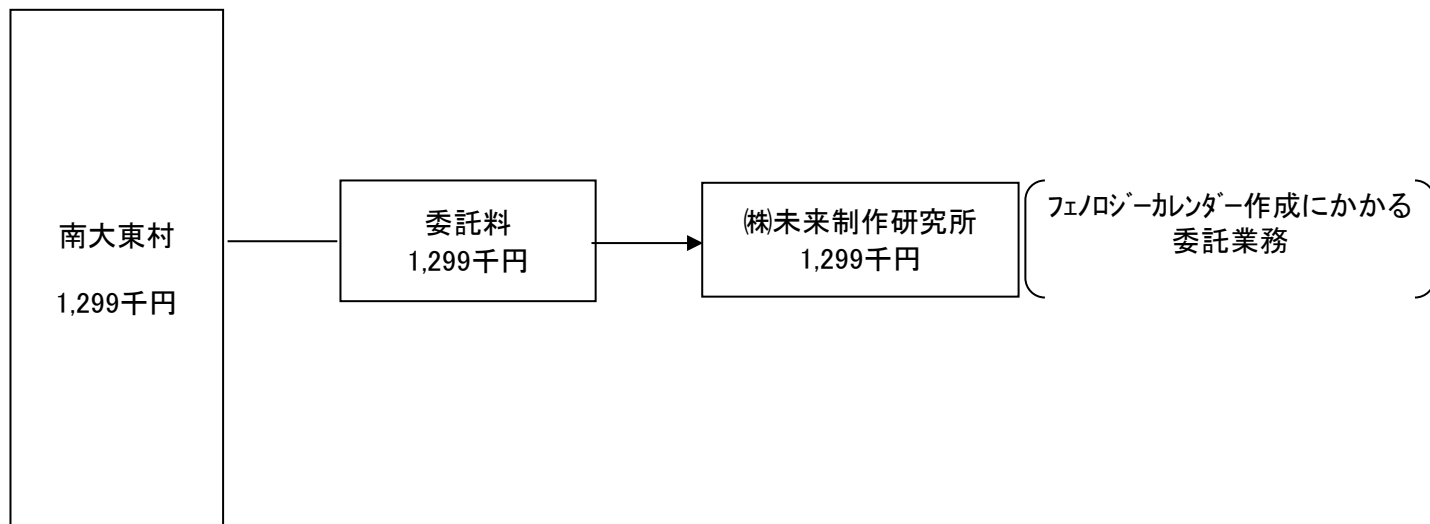
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	可能な限り島の食材を始め島の行事等を盛り込んで魅力あるパンフとして手掛けました。	食文化を中心に校正されて観光客等への島の魅力発信情報が乏しくなっている。

今後の取り組み方針

今回作成したフェノロジーカレンダーにおいて、地産地消のおいしさを極めた「銀盆の御膳」が紹介されました。その情報はインターネットでも紹介され、今後島の食事として、観光客等へ提供していく。また、地域住民に対しても伝統食の再認識、地産地消による食文化の見直し工夫を行い、地域食材を活用した特産品開発へ導く。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
1,299	1,299	1,039	260	



資金の 使途の 流れ、 点検 評価 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先の選定は当村農漁村生活研究会と地域研究等を手掛け精通者であり妥当である。 ○事業規模予算額においても、成果品内容と照らし合わせて妥当と判断しています。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-②	南大東島魅力発信事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部署名	産業課	事業実施(予定)年度	24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成		
事業内容	観光産業を今後の新たな産業の柱と位置づけ「島まるごとミュージアム構想」を推進し、年間観光客数1万人を目指して、島の魅力をPRする観光コンテンツ映像を作成しホームページ等で島の魅力をアピールする。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額 【単位：千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額 (b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計 (b+d)		3,666				
			3,666				
			0				
			—				
			3,666	0			
		B. 執行済額	3,666				
		うち交付金充当額	2,932				
		次年度繰越額	0				
		執行率 (%) (B/A)	100.0%				
	予算の状況の説明	執行完了					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	観光コンテンツ映像の撮影、編集、制作	目標	(ホームページ掲載)	()	()	()	
		実績	ホームページ掲載				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	島の魅力発信として透明度が高く魚介類の豊富な水中映像をDVD20分間(2枚)分の作成ができ、ホームページに掲載した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	観光コンテンツ映像の撮影、編集、制作	目標	(-)	(ホームページ掲載)	()	()	()
		実績		ホームページ掲載			
	【参考指標】	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	完成した映像をホームページ等への掲載した。ホームページからの当該映像の閲覧件数は平成25年4月から7月の4ヶ月で1,103件だった。					

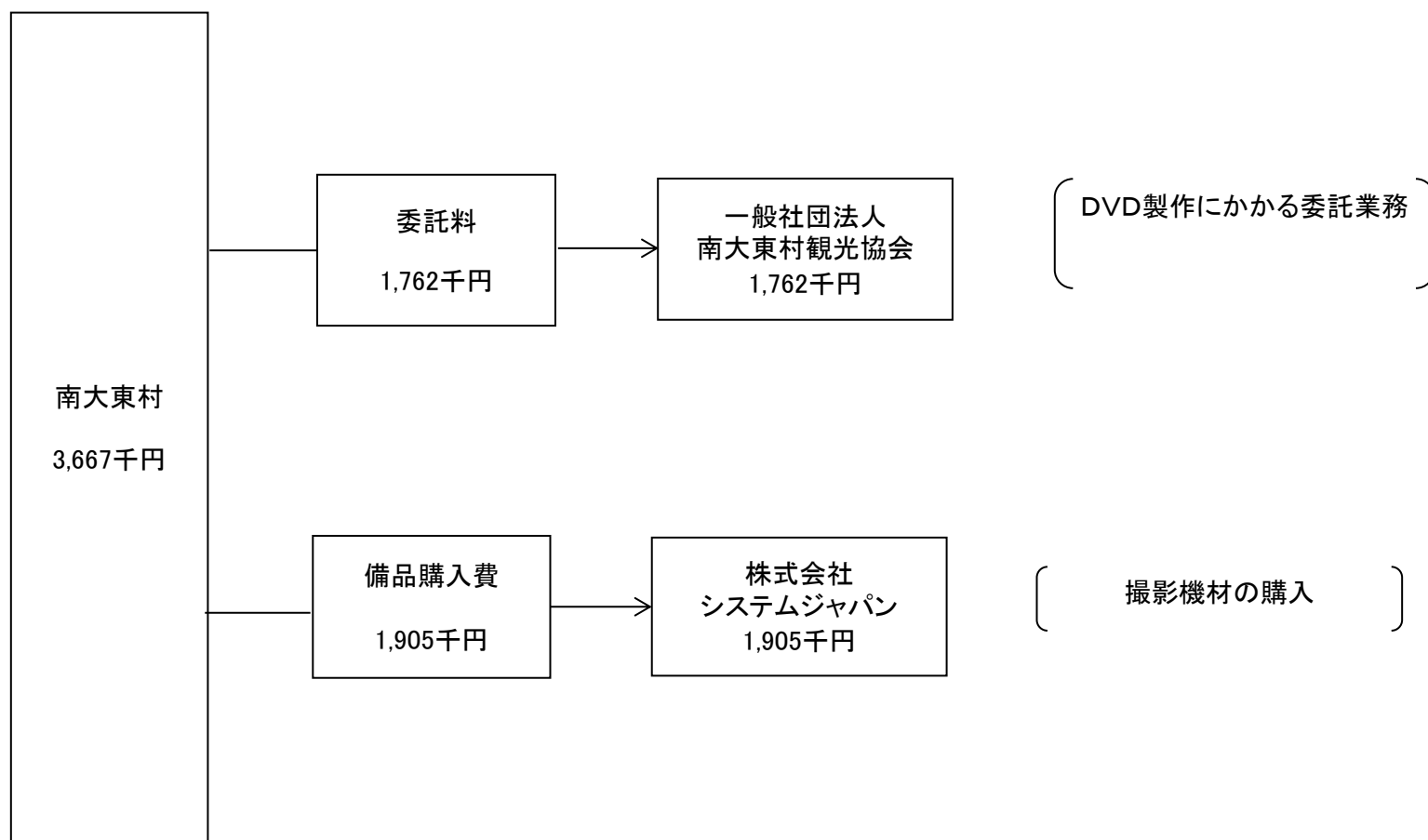
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	短期間の撮影の為、冬の海のための撮影となってしまった。	通年を通して魚介類の紹介による魅力の映像が撮れなかったため、今後の反省点として改善する。

今後の取り組み方針

今後も機材を活用して、ダイビングポイントを中心に定期的に撮影を行い、村のホームページ等に掲載更新し南大東島の魅力を発信していきたい。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
3,667	3,667	2,932	735	



資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は滞在費を勘案すると島外事業者は割高となるため、地元業者を選定し、法人格を持ち、観光関連の受託事業を行う事業者と随意契約となった。 ○備品購入は、ネットショップ価格を採用し積算、最低見積もり業者と契約を執り行った。 ○予算規模内容及び費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

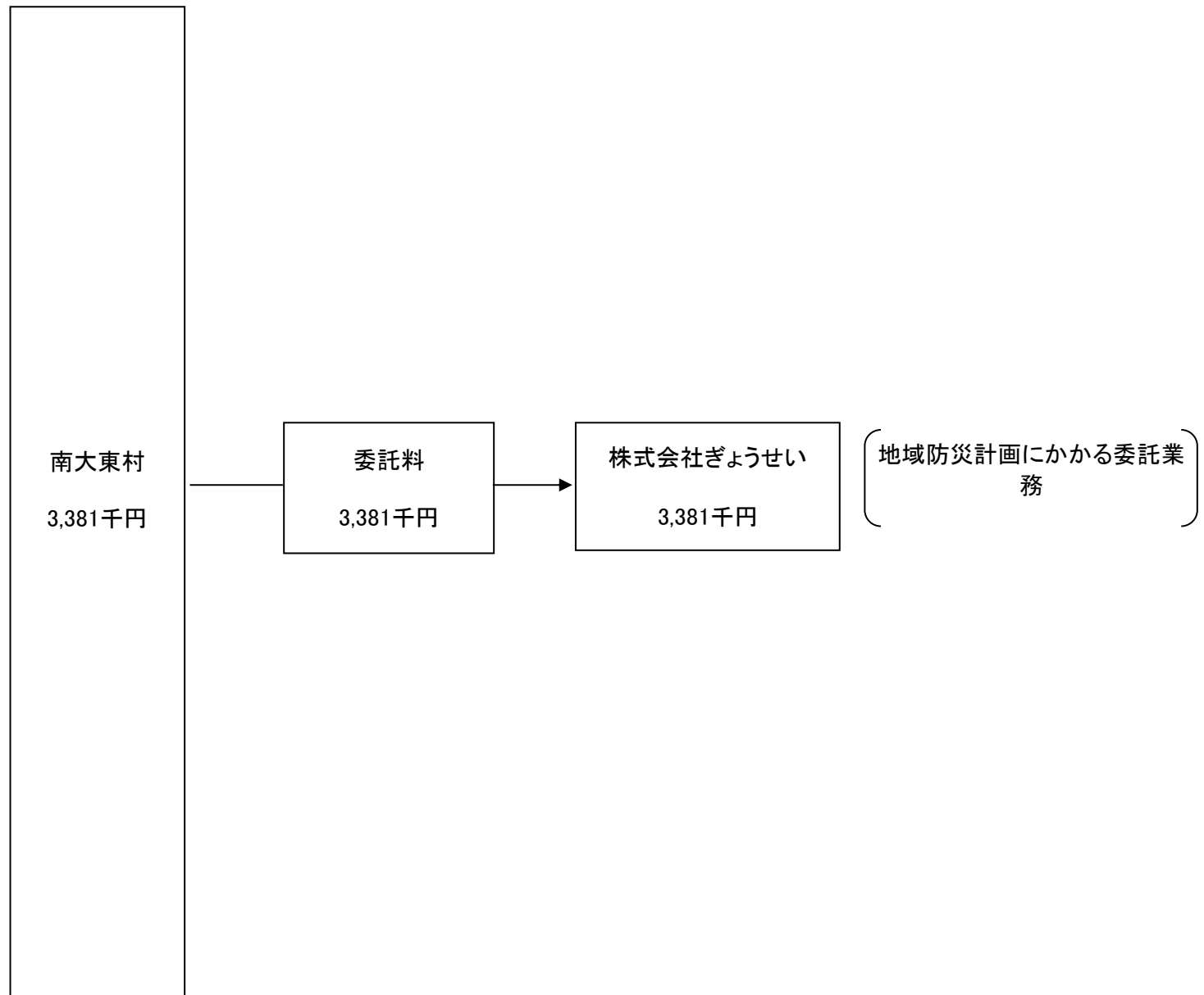
市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-①	地域防災計画策定事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(4)イ	
担当部課名	総務課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	社会リスクセーフティネットの確立 Ⅲ-10-(2)		
事業内容	東日本大震災後において、村域における防災対策全般について、地域の特性をふまえて、地域防災計画を見直し、村民や観光客の安心安全等を確保するため①南大東村地域防災計画②災害時要支援者避難支援計画③職員初動マニュアル④災害時廃棄物処理計画⑤防災マップ(原簿)を作成した。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額(b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計(b+d) B. 執行済額	(a) 当初予算額	7,245				
		(b) 予算現額	3,381				
		(c) 増減額(b-a)	▲ 3,864				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計(b+d)	3,381				
	うち交付金充当額	2,704					
	次年度繰越額	0					
	執行率(%) (B/A)	100.0%					
	予算の状況の説明	事業計画の検討により当初予算では計上せず、補正予算にて計上した。入札に於いて、予定価格の47%にて落札のため不用額が大きくなった。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	南大東村地域防災計画の策定	目標	(地域防災計画策定)	()	()	()	
		実績	地域防災計画策定				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	成果目標どおりの地域防災計画が策定できた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	南大東村地域防災計画の策定	目標	(—)	(地域防災計画策定)	()	()	()
		実績		地域防災計画策定			
	【参考指標】	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	成果目標とおりの地域防災計画が策定できた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	南大東村防災会議条例に則り、防災会議を開催し防災会議委員、気象庁による防災に関する有識者等の助言等により取り組み、地域の特性をふまえた、成果目標とおりの地域防災計画を策定した。	災害基本法や県防災計画等については、今後必要に応じて改正があるものと考えられる。本村防災計画においても、関係機関及び村民の防災活動を含めた総合的かつ計画的な対策、効果的な防災活動を実施することを目的に必要に応じて改正していく。

今後の取り組み方針
<p>今後は、防災計画の下、災害避難訓練計画等を作成し、村民や観光客参加の実施訓練ができるよう検討していく。</p>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
3,381	3,381	2,704	677	0



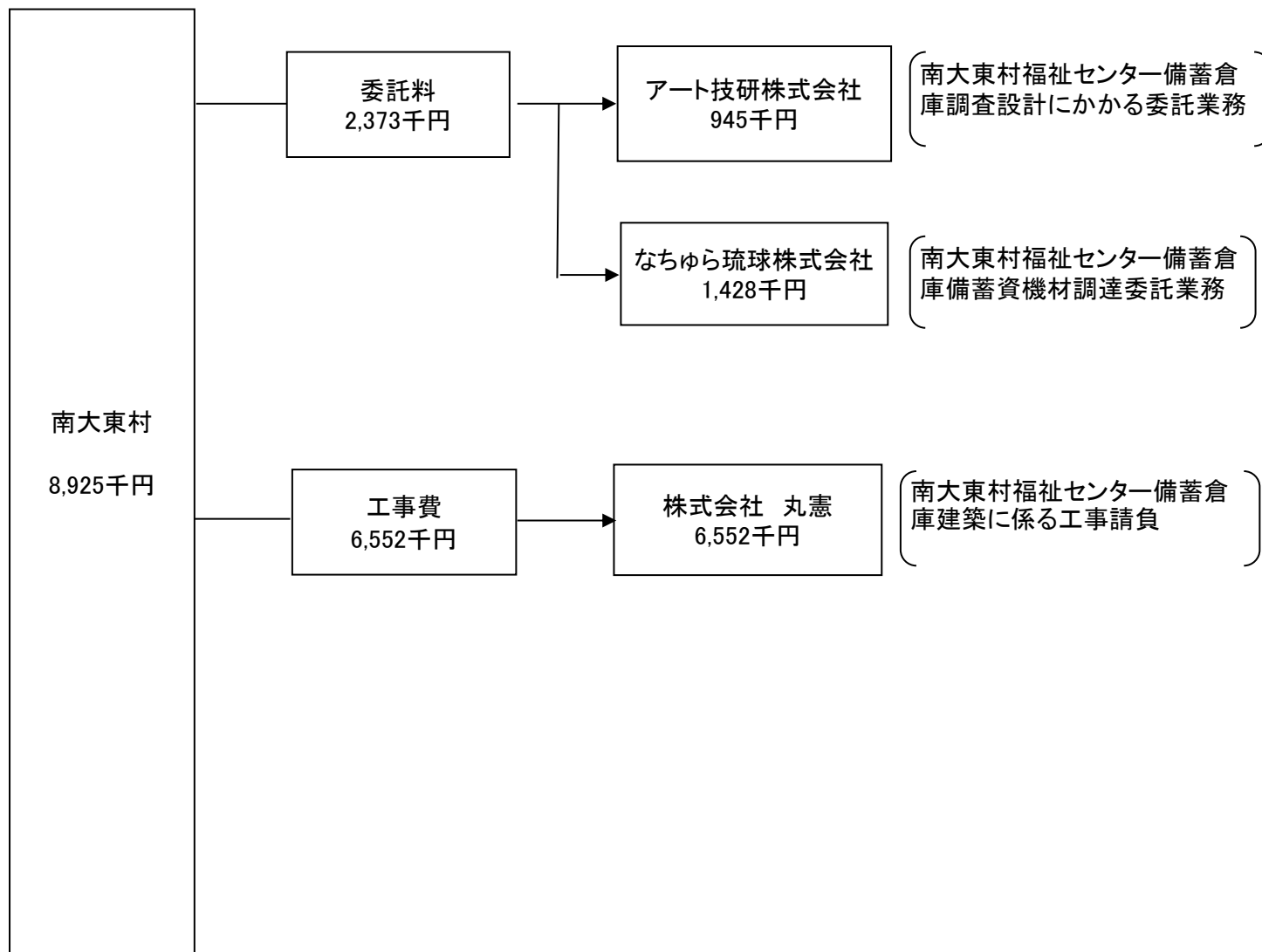
資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名競争入札方式により企業組織、実績、知識等を勘察した上で選定しており、妥当であったと考えている。○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-③	安心安全強化対策事業					
担当部課名	福祉民生課	事業実施(予定)年度 平成24年度					
		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 社会リスクセーフティネットの確立					
		沖縄振興基本方針該当箇所					
事業内容	災害時の避難所に指定する南大東村高齢者福祉センターを災害時の指定避難として位置づけ避難時の食料備蓄庫と非常食を整備し施設の災害への機能強化を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額(b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計(b+d)		8,925				
			8,925				
			0				
			—				
			8,925				
		B. 執行済額	8,925				
		うち交付金充当額	7,140				
		次年度繰越額	0				
		執行率(%) (B/A)	100.0%				
	予算の状況の説明	執行完了					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	非常用物資の備蓄:30人×3日分×3食 非常用発電機、簡易トイレ整備:1個 備蓄倉庫の整備1箇所	目標	非常用物資の備蓄:30人×3日分×3食 非常用発電機、簡易トイレ整備:1個 備蓄倉庫の整備1箇所	()	()	()	()
		実績	非常用物資の備蓄:30人×3日分×3食 非常用発電機、簡易トイレ整備:1個 備蓄倉庫の整備1箇所				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	達成状況:計画どおりの備蓄倉庫の施工及び備品、物資を備蓄することができた。						
成果目標(指標)及び進捗状況		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(28年度)	
	非常用物資の備蓄:270食 非常用発電機1機 簡易トイレ整備:1個 備蓄倉庫の建設1箇所	目標	(-)	非常用物資の備蓄:270食 非常用発電機1機 簡易トイレ整備:1個 備蓄倉庫の建設1箇所	()	()	()
		実績		非常用物資の備蓄:270食 非常用発電機1機 簡易トイレ整備:1個 備蓄倉庫の建設1箇所			
	【参考指標】	目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	進捗状況:計画どおりの倉庫の施工及び備品、物資を備蓄することができた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	課題点: 備蓄倉庫設計工事にあたり当初設計図に物資の搬出口は明記されていたが搬入口が設計されていないため3者で事務調整を行った。 課題解決: 追加工事の積算を行い搬入口扉の追加工事の対策を行った。 取組の検証: 実績について、追加設計図見込みどおりの成果があった。	平成25年度より実績に基づき検証する。
今後の取り組み方針		
平成24年度は建築工事や資機材調達を完了しました。平成25年度「実績の検証」により災害時の状況等を踏まえて今後の取組を検討する。		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
8,925	8,925	7,140	1,785	



資金の用途の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者・工事請負業者の選定は、村への指名参加名簿より企業組織、実績、知識等を指名競争入札委員会等で適正に審査しております。 ○予算規模、費目・用途については事業目的に沿った内容であり、積算精査・竣工、支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

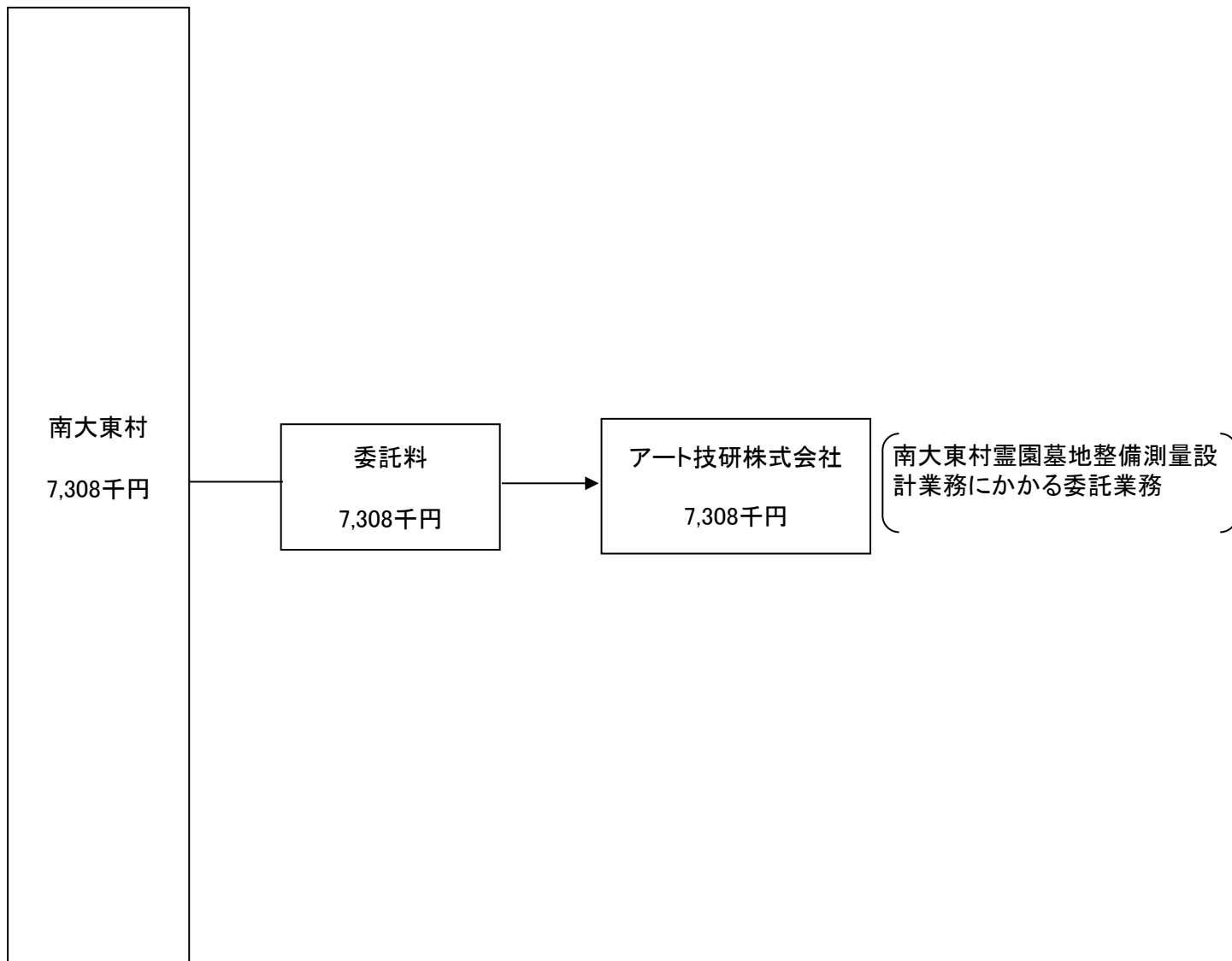
市町村名		南大東村					
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-①	やすらぎの空間環境整備事業	第3章-3-(11)-イ 沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民サービスの向上				
担当部課名	福祉民生課	事業実施(予定)年度	平成24年度				
			沖縄振興基本方針該当箇所 III-9				
事業内容	本村においては将来的にも広域化、法人等の霊園墓地整備は困難な状況下であり、公益霊園墓地の整備を行う実施調査設計を委託する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	7,308				
		(b) 予算現額	7,308				
		(c) 増減額(b-a)	0				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計(b+d)	7,308				
	B. 執行済額		7,308				
	うち交付金充当額		5,846				
	次年度繰越額		0				
	執行率(%) (B/A)		100.0%				
予算の状況の説明		執行完了					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	霊園墓地整備に係る調査委託(測量調査、実施設計)	目標	(測量調査実施設計)	()	()	()	
		実績	測量調査実施設計				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	活動目標:平成24年度に霊園墓地整備に係る測量調査に伴い計画敷地内にある雑木等の伐採によりそれまで見つからなかった既存墓、無縁墓、改葬墓が数基発見された。						
成果目標(指標)及び進捗状況			基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(28年度)
	墓地整備に係る測量調査、実施設計の実施	目標	(—)	(測量調査実施設計)	()	()	()
		実績		測量調査実施設計			
	【参考指標】		目標	()	()	()	()
			実績				
	進捗状況説明	南大東村霊園墓地整備測量調査及び実施計画設計の完了。南大東村の墓地問題を的確に対応するため、墓地施策の基本目標を定めると共に、平成25年度において墓地区画事業で活用する。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>課題点:現在ある既存墓、無縁墓の共存、維持管理が課題である。 課題解決:既存墓の維持管理及び無縁墓や改葬墓については法律に基づいた手続きを踏まえて取組を行う。 活動実績及び成果実績について 成果実績について、コンサルタント、墓地検討委員会の意見を留意しながら計画の見直しを行い最終的には南大東村墓地計画第1案として答申しを行い、見込みどおりの成果が出た。</p>	<p>平成25年度より墓地区画事業で活用する。</p>

今後の取り組み方針
<p>平成24年度は測量設計及び実施設計の計画を実施済みである。平成25年度より墓地区画事業で活用する。</p>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
7,308	7,308	5,846	1,462	



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の流 点検 評価	○	支出先の選定方法は妥当か。	<p>○委託事業者の選定は、村への指名参加名簿より企業組織、実績、知識等を指名競争入札委員会で適正に審査しております。 ○予算規模、費目・用途については事業目的に沿った内容であり、積算精査・竣工、支出等に関する書類により確認、適正であった。</p>
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	南大東村						
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	6-①	南大東村人材育成事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-5-(3)-イ	
担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度	平成24年度		沖縄振興基本方針該当箇所	自ら学ぶ意欲を育む教育の充実 III-3	
事業内容	対外交流が乏しい村の柔道塾生(柔武館、小学性15名)に対し身体の精神の鍛錬教育と交流を目的に、県内柔道名門高校の合宿を誘致して鍛錬と交流を図ることによって人材育成を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額(b-a) (d) 前年度繰越額 A. 計(b+d) B. 執行済額 うち交付金充当額 次年度繰越額 執行率(%) (B/A)	(a) 当初予算額	1,071				
		(b) 予算現額					
		(c) 増減額(b-a)	▲ 1,071				
		(d) 前年度繰越額	—				
		A. 計(b+d)	0				
	B. 執行済額						
	うち交付金充当額						
	次年度繰越額		0				
	執行率(%) (B/A)						
予算の状況の説明		(以下事由により事業執行せず) 合宿誘致予定高校の学校行事、対外試合等の当初予定外課目が発生して日程調整が厳しい状態になり、苦渋の中止を選択した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	目標	()	()	()	()	()	
	実績						
	目標	()	()	()	()	()	
	実績						
達成状況説明							
成果目標(指標)及び進捗状況		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(28年度)	
	目標	(—)	()	()	()	()	
	実績						
	【参考指標】	目標	()	()	()	()	
	実績						
	進捗状況説明						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)

今後の取り組み方針

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)
--

	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th style="font-size: small;">総事業費</th> <th style="font-size: small;">交付対象事業費</th> <th style="font-size: small;">交付金充当額</th> <th style="font-size: small;">市町村負担金</th> <th style="font-size: small;">交付対象外経費</th> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費					
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費							

資金の流れ、費用・使途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明